・　　　　支部　　　　分会宛（ＦＡＸ：　　　-　　　-　　　、Ｅ-mail：　　　　　　　　　　　）

様式１

・　一般社団法人愛知県ＬＰガス協会宛（ＦＡＸ：052-261-2898、Ｅ-mail：lpg＠aichilpg．or．jp ）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 報告事業所名称  （支店等名含む） |  | 担当者氏名 |  |
| 電話番号 |  |

ＬＰガス関係被害状況報告（第　1・　2・　3・　4・　5　　　　　報）

　　　年　　月　　日現在

|  |
| --- |
| 報告書記入にあっての注意事項  １．被害がなくてもご提出ください。また、第１報は被害情報の全てが把握できていなくても判明している限りで出来る限り速やかにお願いいたします。  ２．ＦＡＸ・メールが使用不能の場合、電話で報告をお願いします。  ３．第１報後、新たに被害が判明した場合、または前回の報告から数字が変更になった場合は出来る限り速やかに報告をお願いいたします。(同一用紙を使用可・この場合、第２報の場合は１及び２を○で囲むこととなり変更した数字を修正してください。) |

１．自社の被害（被害の有無に○をつけてください。有りの場合は概要を記載）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 項　目 | | 被害の有無 | 詳　　細 | |
| Ａ | 事業主・従業員の安否 | 無事・有事 | 事業主負傷者（人数） | 事業主死亡者（人数） |
| 従業員負傷者（人数） | 従業員死亡者（人数） |
| Ｂ | 事務所の被害 | 無・有 | (被害の程度） | |
| Ｃ | 容器置場・充填所 | 無・有 | (被害の程度） | |
| Ｄ | スタンド | 該当なし  無・有 | (被害の程度） | |
| Ｅ | 車両 | 無・有 | (被害の台数や程度） | |
| Ｆ | バルクローリー | 該当なし  無・有 | (被害の台数や程度） | |

２．消費先の被害

下記のＥ、Ｆ以外は概数でかまいません。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| Ａ | 災害前のＬＰガス供給世帯数（概数記載可） 【Ａ＝Ｂ＋Ｃ＋Ｄ】 | | | 戸 |
| Ｂ | 家屋倒壊や、避難等により供給復旧が見込めない世帯数（概数記載可） | | | 戸 |
| Ｃ | 立入禁止等の理由により、被害状況の確認が出来ない世帯数（概数記載可） | | | 戸 |
| Ｄ | 供給復帰可能及び復旧済み世帯数（概数記載可）　【Ａ－（Ｂ＋Ｃ）】 | | | 戸 |
| Ｄの内  被害状況と未復旧数 | | Ｅ | ガス漏れ、漏えい爆発、漏えい火災のあった件数 | 戸 |
| Ｆ | Ｅのうち、未復旧件数 | 戸 |
| Ｇ | Ｅに該当しないが、メーターや調整器の交換及び工事等が必要な件数  （概数記載可） | 戸 |
| Ｈ | Ｇのうち、未復旧件数 | 戸 |

未確認世帯数【Ｃ】および未復旧件数【Ｆ】及び【Ｈ】がゼロになるまで、報告お願いします。

Ｅは容器の流出によるものはガス漏れに含みません。

|  |
| --- |
| Ｉ：【Ｅ　ガス漏れ・爆発・火災の被害の詳細】　※　発生場所（市区町村名）、発生日時は必ず記入 |

３．容器の流出（判明した時点で報告してください）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Ａ：消費先軒先からの流出・埋没本数 | 本 | Ｂ：うち、累積回収本数 | 本 |
| Ｃ：その他（充填所・貯蔵施設・容器置場等）からの  流出・埋没本数 | 本 | Ｄ：うち、累積回収本数 | 本 |

４．要請（支援の有無）・連絡事項

|  |
| --- |
|  |